

公立高校入試情報 熊本県

【社会】

令和3年度熊本県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
 - 大問は地2・歴2・公1の計5問。公民分野が1問減。
 - 小問は43問（昨年は44問）、半数近くが完答形式。記述問題は昨年と同じ9問。
- 出題傾向について
 - 地理では、例年通り地形図の読み取り問題が出題された。昨年同様、国や都道府県の統計資料を使った問題も出されている。
 - 歴史では古代から現代まで幅広く時代の流れを把握しておく必要がある。
 - 出題内容は基礎知識を問うものがほとんどであるため、3年間の学習内容をしっかり押さえておく必要がある。

■ 統計表の問題の出題

・昨年同様、統計資料を用いた問題が出されているため、読み取りに慣れておく必要がある。

■ 地形図を読みとる問題の出題

・例年、地形図の読み取りが出題されている。地図記号の意味や、実際の距離や面積の求め方などをおさえておく必要がある。

★熊本県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名/項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
地理的分野	世界の姿	●	●	●	●
	世界各地の人々の生活と環境	●	●		●
	アジア州		●	●	●
	ヨーロッパ州, アフリカ州		●	●	●
	北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州	●	●	●	●
	日本の姿	●	●	●	●
	世界からみた日本の自然, 人口	●	●	●	●
	世界と日本の資源・産業, 結びつき	●	●	●	●
	九州地方, 中国・四国地方		●	●	
	近畿地方, 中部地方	●		●	
歴史的分野	関東地方, 東北地方, 北海道地方			●	●
	身近な地域の調べ方	●	●	●	●
	文明のおこりと日本	●		●	
	古代国家の歩み	●	●	●	●
	中世社会の展開	●	●	●	●
	天下統一	●	●	●	
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国				●
	近代日本の歩み	●	●	●	●
	二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
公民的分野	現代の日本と世界	●	●	●	●
	現代社会と私たちの生活	●	●		
	人間の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
	現代の民主政治, 国会	●		●	●
	内閣・裁判所, 三権分立		●	●	●
	地方自治	●			●
	消費生活と流通・生産, 市場経済と金融	●	●	●	
	国民生活と福祉	●	●	●	
地球社会と私たち		●	●		
分野統合					
出題形式別の傾向	大問数	6	6	6	5
	小問数	43	43	44	43
	記号解答	19	19	21	22
	用語記述	15	15	14	12
	文章記述	9	9	9	9
	作業・作図				